

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

総社観光大学 を全国発信する人材育成 古備浪漫



8月3日に行った「花育」活動で作った作品をうれしそうに見せる参加者

総社おたまじゃくしの会は、障がいのある子どもとその家族の会です。今年で7年目を迎えたこの会は、子どもが障がいのあつるなにかかわらず、健康やかに育ち暮らせるまちづくりに目指し、月一回のペースで活動しています。

特に人気のある活動は「花育」です。「子どもたちの個性を伸ばし感性を磨きたい」との思いで始めました。花育は、花だけでなくストローやスポンジ、スパンコールなど、さまざまな素材を使い自由に作品を作ります。子どもたちは要領をつかんで、思い思いに作品づくりで没頭していました。完成した作品にはその子その子の好みや個性が表

れていたり、いつもは見向きもしないような色や素材を使っていたりして、毎回新鮮な驚きがあります。

今後このような一人一人の豊かな心を育む活動を続け、子どもたちの個性を伸ばしていきたいと思えます。

(総社おたまじゃくしの会代表 菅野比奈子さん・清音上中島さん)

朝の7時30分から、カールチャーセンター北側の駐車場、本町の老人クラブ(恵比須クラブ)が主体となり、地域の約20人が集まって毎日楽しく元気よくラジオ体操をします。始めたきっかけは町内のアンケート



地域みんなでラジオ体操

のアンケートで、ラジオ体操がしたいという声が多かったからです。

ラジオ体操を始めてから、朝早くから体を動かすことで一日

を気持ちよく過ごせるようになりました。また、健康促進だけでなく、地域の人のコミュニケーションがとれるようになりました。

同じ町内でもなかなか集まる機会がなかったため、とてもいい交流の場になりました。

みんな喜んでいきます。

ラジオ体操を通して地域の絆が深まりました。ラジオ体操は8月で終わりましたが、これからも地域の交流を深められるようなイベントを開催して、地域みんなで健康づくりをしたいと思えます。

(亀山邦子さん・総社)

総社の観光とその魅力を学ぶ「総社観光大学」が、8月22日から25日までの4日間開学。主催した総社観光プロジェクト実行委員会は同大学で、全国に総社ファンを増やすための伝道師の育成に取り組み、修了生26人に総社観光ナビゲーターの称号を付与しました。

多種多彩なプログラムで総社を体感

岡山県立大学を主会場にした総社観光大学は、総社の観光資源を体験した人の言葉によって、総社ファンや訪れる観光客を増やしていくこととするものです。

民俗学者の神崎宣武さんが「古代吉備のロマン学」をテーマに17プログラムを設定。民俗学者の加原奈穂子さん、吉備国際大学の守安收教授、倉敷芸術科学大学の濱家輝雄教授らの講義をはじめ、座禅や備中神楽、染物の体験、鬼ノ城や備中国分寺など市内の観光地の見学を通じ、東京や千葉、愛知、広島を含む市内外から参加した受講生は、総社の魅力を学びました。



講義「雪舟さん」
吉備国際大学文化財学部 守安收教授



体験講座「染物」
染織工芸家 石田直氏



講義「備中の文化と観光」
倉敷芸術科学大学観光学科 濱家輝雄教授



体験講座「座禅体験」
宝福寺 小鍛治元慎住職



講義「桃太郎を考える」
民俗学者 加原奈穂子氏



講義「総社観光学事始」
総社観光大学学長 片岡聡一 総社市長



コーディネーター
民俗学者 神崎宣武氏

今月の表紙

新しく建て替えられた総社中学校の南校舎部分を見上げる生徒。

編集後記

■今年は災害が多い。食料だけでも、と思ひ保存食を購入。今後のためにもさらなる準備が必要だ！
■最近涼しくなつて、朝がとても心地よい。季節の変わり目、風邪に気をつけたい。
■多彩なプログラムで総社の魅力を学ぶ観光大学。密着取材をして自分も総社の良さを再確認した。受講してみたいな。
■表紙ロゴが水戸岡鋭治さんのデザインにリニューアル。ご本人に直接会えなかったのが残念だが、素敵なこのデザインを大切にしていきたい。

サンロード吉備路ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ
今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズにお答えください。

Q1 広報紙の新しい表紙ロゴをデザインしたのは○○○○○さん
【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサンロード吉備路ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。
【応募期限】 10月31日(木)
【8月号の答え】 ロードとキビノ
【8月号の当選者】 河合真理子さん(久代)、浪越恵美さん(福井)

【応募者数24人】
■応募先 総社市役所企画課(〒719-1192 中央一丁目1番1号) kikaku@city.soja.okayama.jp

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましよう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ